

平成29年度 第42回関東中学校軟式野球大会

船橋市立七林中学校(千葉県) 対 さいたま市立土合中学校(埼玉県)

中盤に突き放した七林中が決勝戦進出!



ゼットエーボールパーク 準決勝 開始時間 14:07 終了時間 15:59 試合時間 112分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	特1	特2	特3	計
船橋市立七林中学校(千葉県)	1	0	3	3	1	2	0						10
さいたま市立土合中学校(埼玉県)	3	0	0	0	0	1	0						4

【審判】 球審: 松坂 和哉 一塁: 實方 賢介 二塁: 重黒木 誠 三塁: 井上 和博
 【投手-捕手】 船橋市立七林中学校(千葉県) 投手-捕手: 市川・水口-菅谷
 さいたま市立土合中学校(埼玉県) 投手-捕手: 有村・吉川・井原-仲儀
 【長打】 二塁打: 菅谷・堀江・水口(七林) 井原・有村(土合)
 三塁打: 水口・菅谷(七林)
 本塁打:

〈試合経過〉1回表、七林中は4番高橋さんのセンター前ヒットで1点を先制する。しかし、1回裏、土合中も5番井原さんの二塁打と6番有村さんのタイムリーにより3点を返し、逆転に成功。しかし、七林中は、3回から6回まで、毎回得点で土合中を突き放していく。4回表、先頭の6番堀江さんがレフトオーバーの二塁打で好機を作ると、7番大柴さんの犠打が相手のミスを誘いランナーが生還し、さらに1点を追加した。そして、四球と内野安打で二死満塁とし、3番菅谷さんが左中間を破る2点タイムリーツーベースを打ち、点差を4点に広げた。さらに七林中は5回表、先頭打者が内野の送球ミスの際に3塁へ到達すると、一死3塁で7番大柴さんの内野ゴロの間に1点を追加した。6回表には無死2・3塁から2番上吉原さんが2点打を打ち大量リードを奪った。6回裏、土合中も粘りを見せたが、最後は、七林中の市川さんから水口さんの継投の前に敗れた。土合中は、粘り強さが見られ、素晴らしいチームだった。七林中は、決勝戦に駒を進めた。

船橋市立七林中学校(千葉県)

打順	守備	選手	打席	打数	安打	打点	三振	四死球	犠打	盗塁
1	4・1	水口 太貴	5	2	2	1	0	3	0	0
2	6	上吉原 歩	5	3	2	3	0	0	2	0
3	2	菅谷 真之介	4	4	2	2	0	0	0	0
4	3	高橋 凌	4	4	1	2	0	0	0	0
	3	石橋 直之	0	0	0	0	0	0	0	0
5	8	田中 利空	4	4	0	0	0	0	0	0
	8	関原 昇太	0	0	0	0	0	0	0	0
6	7	堀江 康太	3	3	1	0	1	0	0	0
	7	宮崎 竜也	1	1	1	0	0	0	0	0
7	5	大柴 理央	4	2	0	1	0	0	2	0
8	1・4	市川 日南太	4	2	1	0	0	1	1	1
9	9	林 駿佑	3	1	1	0	0	2	0	1
	9	細川 海斗	1	1	0	0	1	0	0	0
計			38	27	11	9	2	6	5	2

投手	回数	アウト	打者	球数	被安打	奪三振	四死球	失点
市川 日南太	6	18	26	92	5	3	2	4
水口 太貴	1	3	3	11	0	1	1	0

さいたま市立土合中学校(埼玉県)

打順	守備	選手	打席	打数	安打	打点	三振	四死球	犠打	盗塁
1	5	中村 諒介	4	4	1	0	1	0	0	0
2	6	上田 裕大	4	3	0	0	0	1	0	0
3	3・1・3	吉川 将生	3	2	0	0	0	0	1	0
4	2	仲儀 亮祐	3	3	0	0	0	0	0	1
5	8・1	井原 壮志	3	3	2	2	0	0	0	0
6	1・3・8	有村 直	3	3	2	2	1	0	0	0
7	4	倉田 憲	3	3	0	0	0	0	0	0
8	9	服部 幸輝	3	2	0	0	1	1	0	0
9	7	中村 敬介	3	1	0	0	1	1	1	0
計			29	24	5	4	4	3	2	1

投手	回数	アウト	打者	球数	被安打	奪三振	四死球	失点
有村 直	3	9	14	47	4	0	1	4
吉川 将生	2/3	2	6	20	2	0	2	1
井原 壮志	3 1/3	10	18	63	5	2	3	5



チームコメント

七林中 野田 昌宏監督
 バッティングはかなりつながっている。守備面に課題と不安があるので、その点を修正して、明日の決勝戦に臨みたい。

七林中 菅谷 真之介主将
 先制したが、逆転されてしまった。ベンチで気合いを入れて得点を重ねることができた。守備のミスをなくし、決勝戦を戦いたい。

土合中 佐塚 幸成監督
 相手の攻撃がすばらしく抑えることができなかった。生徒たちは最後までよく戦ってくれた。最後まで戦う、粘り強さを見せてくれた。

